授業について

■タイムテーブル

[授業開始 13:30-]

・前回の課題のレポートは授業開始する前までCLEで提出

[講義の開始 13:30-]

- 講義を受ける
 - TAがレポートのチェック

[講義終了・演習開始 14:20-ぐらい?]

- ・演習に取り組む
- TAがレポート指導

[演習終了 15:00]

・課題は持ち帰って、来週までにレポート作成

成績について

- ■成績に関する注意事項
- ●成績:出席点+レポート点+最終課題点数
- ・レポートの点数は合格日が遅れれば遅れるほど低くなる
- ■プログラムのコピー(及びコピーした上での一部改変)があれば、 その時点で「不可」. 基礎工の事務に連絡し, 処分を決定する.
- 毎年1割程度が落ちる.
- ・この授業の単位が取れていないと、3年生になれない(知能システム学コース、実験Aの先修条件)
- ・この授業は、各コース2年次以降の演習や実験に絶対必要なスキルなので、そのスキルが身についていない人間を上に上げることは、学科全体として認めていない.
- ・レポートと最終課題が成績にかなり影響するが、 欠席などの理由による救済レポートなどは行わない.

レポートの提出について

- ■レポート指導とチェックについて
 - ■ある週に出題した問題は、次回の授業の開始時が締め切り
 - ●授業開始時にTAがCLEでレポートの提出を確認
 - ・講義中にTAはレポートのチェック
 - レポートで、出来が不十分なものは、講義終了後(演習開始時)に学生と連絡、指導する
 - ・完成したレポートは教員が最終チェックと点数付け
 - レポートの提出は、必ず授業開始時まで それ以降は遅延として取り扱う
 - ■レポートの点数は合格日が遅れると減点
 - ■レポートはCLEの該当課題へ提出
 - •レポートは、課題1-1, 1-2, 1-3ごとに提出すること

公欠について

・伝染病(要診断書)、忌引き, 教職課程の「教育実習」、「介護等の体験」のみ、公欠扱い所定書式の「欠席届」を提出すること

教科書について



新版 明解C言語 入門編

柴田望洋(著)

出版社: ソフトバンク クリエイティブ

必ず購入すること

システムの使い方

•Cygwinの使用

Linuxの様な操作・qccが実装される

- ファイルとは何か?ディレクトリとは何か?
- •エディタnotepad++の利用
- ・コンパイルgcc

gcc filename -o exefile

▪PDFの作成

notepad++から直接にスクリーンショットするのはお勧め、形式はウェブページに参考

授業のホームページ

- 万クラス

https://wanweiwei07.github.io/teaching/jse/ 三クラス共通のホームページも掲載している